

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2001. 2. 7

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）倉橋（幡多小）松本（国府小）
田辺（福浜小）八谷（幡多小）福井（伊島小）

すごい会でした。3時間半があつという間にすぎさり、家に戻ってもしばらくは興奮がおさまりませんでした。紙幅の都合ですべてがここに収まりきれないのが非常に残念です。

【偏光板を使った手品】 福井

4枚のカードから念力で1枚をピタリと当てるサングラスを使った数当て手品。壊れた電卓バージョンもあります。

【バンジーチャイム】 福井

笠岡高校の難波二郎先生の作られた落として演奏する楽器。

【コピーのえさ・バイオ液・バイオサンド】 福井

昨年、倉橋先生が研究されていたあかひれ（コピー）のミニ生態系の水槽と関連グッズが神戸の東急ハンズで売られていました。

【子供がめあてを持ち探求する理科学習】 松本

静観台メソッドの開発に関連して、松本先生がこの数年来実践されている「子供がめあてを持ち探求する理科学習」について報告してくれました。ホワイトボードやタイマーを使用してユニークな実践になっています。早期の資料化を望みます。

【空間パズル】 倉橋

プラ板を加工して数学パズルを作ってきてくれました。精密さを必要とする加工技術にあらためて感心させられました。

【カタパルト付きフープ】 倉橋

空飛ぶ円筒フープを誰にでも飛ばせるようカタパルト付で紹介してくれました。画用紙で作るカタパルトは倉橋先生のオリジナルです。

【製本講習】 高松

先週みなの垂涎的だった高松先生指導の版画の卒業制作をB6版で教えてくださいました。実際に作ってみると意外に簡単なような気がしましたが、小さなところに様々なコツが散りばめられていて、このレベルにまで到達するまでにはずいぶんと試行錯誤されているんだろうなあと思いました。

【卒業制作の巨大な絵】 高松

先週に引き続き、今週もまた度肝をぬかれました。右図のような巨大な絵です。単に大きいというだけでなく、立体的な構図、手や服のしわなどの写実的なデッサン、深みのある印象派のような彩色…どれをとっても素晴らしい完成度です。指導の仕方を一から教えてもらいたいと思いました。夏休みにでも合宿して特別講座を開きませんか？

